

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
保健医療福祉行政論Ⅰ	1年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	篠田 浩子 ※
授 業 概 要					
<p>保健医療福祉行政は、日本国憲法第25条の生存権「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」を実現するための公的な仕組みである。この保健医療福祉行政がどのような考え方で、どのように行われているのか、保健医療福祉行政の基礎を学修する。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健医療福祉行政の考え方（理念）を述べることができる。 2. 保健医療福祉行政の仕組みと活動概要を述べることができる。 3. 保健医療福祉行政の財政の仕組みについて述べるができる。 4. わが国の社会保障制度の概要を述べるができる。 					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健医療福祉行政の考え方（理念） <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健医療福祉行政の根拠 2) 保健医療福祉行政の基礎となる概念；①公衆衛生 ②健康 ③プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション 2. 保健医療福祉行政の仕組み <ol style="list-style-type: none"> 1) 保健医療福祉行政の活動分野と活動の概要 2) 国・都道府県・市区町村の行政の仕組みと役割 3) 行政情報の公開制度と個人情報保護の保護 3. 保健医療福祉行政の財政の仕組み <ol style="list-style-type: none"> 1) 国と地方公共団体の財政の仕組み 2) 予算の機能と原則 4. わが国の社会保障制度の概要 <ol style="list-style-type: none"> 1) 社会保障とは？ 2) 社会保障の分類と概要 3) 社会保障の課題 				篠田 浩子 ※
学 習 方 法					
<p>講 義</p> <p>本科目は4年次の公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ・Ⅱの先修科目である。また、学生にとって聴き慣れない用語や様々な法令 が登場する。そのため、各回終了後に復習を行い、講義内容を確実に理解しておくことを強く推奨する。</p>					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教 科 書、参 考 書					
〔教科書〕 標準保健師講座 別巻1 保健医療福祉行政論 藤内修二編 医学書院 厚生指針 国民衛生の動向 (財)厚生統計協会					